

相愛大学研究シーズ集

シーズ名	乳幼児の自然体験にかかわる保育者養成の研究
所 属	人間発達学部 子ども教育学科
氏 名	永井 毅
<p>【概要】 私は幼稚園と保育所で保育者として勤務していた際に栽培や飼育の年間計画や提案、様々なジャンル環境サポート(虫・小動物、植物、砂・土・泥、自然事象、園内環境の安全管理、環境の衛生管理等)を行っていた。 研究においては、これらの経験を原点とし「乳幼児の自然体験にかかわる保育者養成と養成」を柱にした下記のような研究を行っている。</p> <p>①自然体験活動をテーマにした保育現場の園内研修プログラムの開発とその効果について「修士論文」(2014年:保育者対象の研究) ②現場の保育者研修を養成校向けに改良した授業プログラムの開発(2015年:学生対象の研究) ③里山作りの自然体験の要素と大学周辺の地域住民との交流を取り入れた授業での学生への効果について(2016年:学生対象の研究) ④保育者養成校における学生の自然体験とICTを連動させた研究(2018年:学生対象の研究) ⑤「虫」を教材にした保育者養成校授業のプログラム開発(2019年:学生対象の研究) ⑥「植物(ミニトマト)」を教材にした保育者養成校授業のプログラム開発(2021年:学生対象の研究) ⑦「泥団子」を教材にした保育者養成校授業のプログラム開発(2022年:学生対象の研究) ⑧自然体験活動を取り入れた授業デザインに関する研究「博士論文」(2023年:学生対象の研究)</p>	
キーワード	自然体験・保育者養成・保育内容環境・乳幼児